

決裁区分	部長	課長	専任主幹	担当	起案	分類	0・2・4
丙	谷屋	諸星	志村		石原	起案	25・7・19
						決裁	25・7・22
						施行	・

秦野市公共施設再配置計画推進会議開催結果

会議名	<input type="checkbox"/> 平成 年度 第 回 本部会	
	<input type="checkbox"/> 平成 年度 第 回 プロジェクトチーム	
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 25 年度 第 1 回 シンボル事業①調整 ワーキンググループ	
開催日時	平成 25 年 7 月 19 日（金）午前 10 時 0 分～午前 11 時 0 分	
開催場所	議会第 4 会議室	
出席者	公共施設再配置推進課長（グループリーダー）	
	教育総務課課長補佐（施設管理担当）	渋沢公民館長
	西公民館長	スポーツ振興課課長補佐（スポーツ振興担当）
	建築住宅課主査（建築担当）	契約課課長補佐（契約担当）
	財産管理課主査（財産管理担当）	消防総務課消防士長（庶務担当）
	事務局	公共施設再配置推進課専任主幹（兼）教育総務課複合施設計画担当主幹 公共施設再配置推進課主任主事
議 題	1 平成 24 年度民間活力導入可能性調査結果について	
	2 今後の事業スケジュールについて	
	3 その他	
配付資料	資料 1 義務教育施設と地域施設の複合化事業に対する民間活力導入可能性調査について	
会 議 結 果		
① 複合化事業について、すでに部屋の間取り等まで決定しているような誤解が一部の市民にあるようだが、資料のとおり、この調査では、事業手法、管理・運営手法の検討をしたにほかならない。このWGで共有する内容が最新のものであるので、各課等においても、適切な情報の発信に努めていただきたい。		
② 忠魂碑の取り扱いについて ⇒ 北側敷地が国道からの視認性も良く、民間収益事業の併設にも適している。この敷地で事業を行おうとする場合、忠魂碑は移設が必要となるが、南側敷地に移設するのか、両敷地外に移設するのかは検討が必要である。		
③ 今後のスケジュールについて ⇒ 8～9月から、業務委託により民間事業者との「対話」を進め、民間活力を活用した事業スキーム等の検討を行いたい。今年度中の事業構想の策定を目標とする。		
④ 事業を推進するに当たっての庁内検討組織として、今後はこのWGを課長級の組織に切り替えることとし、次回（8月下旬予定）以降は各課等の長の出席を依頼することとなるので、各課等において情報共有を図っていただきたい。		
⑤ 検討資料等については、ホームページで公表しているが、今回の調査結果に関する資料については、西地区の公民館等でも閲覧に供することが必要だと思われるので、適宜対応をお願いしたい。		
備考		